

数学委員会分科会の設置について

分科会等名： 数学教育分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	数理科学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>現在日本の教育は、少子化の進行、若者の学力低下と理科離れなどにより、非常に大変な状況にある。</p> <p>数学教育は初等・中等教育において重要な位置を占めている。また、大学の基礎教育においても、数学は重要である。数学において教育の占める比重は大きく、日本の数学者のほとんどは、数学教育を本務の一つとして活動している。</p> <p>このように、数学教育は、数学者が社会にかかわる中で、最も中心的で重大な仕事である。その重大さに鑑み、数学委員会では、特に数学教育委員会を設け、数学教育にかかわる諸課題について検討を行いたい。</p> <p>この委員会では、数学教育を研究する立場と数学を研究する立場の双方の会員と連携会員が、数学教育にかかわる意見を交換し、課題の解決に努力する。</p> <p>また、ICMI (International Commission on Mathematical Instruction) の活動の日本の窓口となり、国際的な数学教育の活動に参加する。</p>
4	審議事項	<p>初等・中等教育における算数・数学教育の在り方。</p> <p>教員養成系学部での数学教育の在り方。</p> <p>大学基礎教育における数学教育の在り方。</p> <p>数学の専門教育の在り方。</p> <p>国際的な数学教育に関連した活動にかかわること。</p>
5	設置期間	<p>時限設置 平成 年 月 日～平成 年 月 日</p> <p><input type="checkbox"/> 常設</p>
6	備考	